

国際ロータリー第2620地区 山梨第2グループ

山梨ロータリークラブ

広報

2021-2022 夏

歯



車

発行：山梨ロータリークラブ 公共イメージ向上委員会

事務所：〒405-0018 山梨市上神内川 1167 割烹旅館「秋月」内

TEL：0553-23-6661

HP：<http://www.yamanashi-rc.com>



@yamanashi\_rc

## ロータリーは外国人留学生を支援

留学生を支援する民間最大の奨学団体・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

### 山梨クラブは中国の ジェ シャンシン さんを2年間お世話

財団設立から55周年を迎えるロータリー米山記念奨学会は、日本に在留しながら勉学や研究に日々研鑽している留学生に対して奨学金を支給し、将来母国と日本の平和の懸け橋となって国際社会で活躍できる優秀な留学生を奨学することを目的としています。これまで支援した奨学生数は累計で2万2千人以上で、出身国は世界129の国と地域におよびます。また、米山奨学会の制度では、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブ制度（1名の奨学生対し一つのロータリークラブで世話をする）とカウンセラー制度（1名の奨学生に対し世話クラブのロータリアンの中から1名の専属のカウンセラーが専任される）があります。山梨ロータリークラブは中国からの留学生・掲 姍鑫さん（25）を2年間お世話しています。奨学生はクラブの例会に参加し、会員と交流してお互いの理解を深め、ロータリーの奉仕の心を学びます。

### 奨学生・掲 姍鑫 さんに聞く

ロータリー米山記念奨学会HP  
[www.rotary-yoneyama.or.jp](http://www.rotary-yoneyama.or.jp)



山梨ロータリークラブがお世話する  
奨学生の 掲 姍鑫 (ジェ シャンシン) さん

出生地はどこですか

「私は中国江西省南昌市から来ました。夏は暑くて、40℃を超える日がある地域です。冬は雨水が多いです。名所として、世界遺産に登録された廬山や三清山などたくさんのお山があって、緑で囲まれている市です」

故郷の特産や有名なものは何ですか

「江西米粉と土鍋スープが有名です。江西米粉は、お米で作られた麺です。醤油胡麻油、ニンニクと揚げた落花生で混ぜると美味しいです。土鍋スープは、小さい土鍋の中にあまご、肉団子、椎茸などの具材を入れて作られたスープです。江西米粉と土鍋スープは、定番の朝ごはんとして南昌人が食べています。」

日本に来て驚いたこと、住んでみた感想は

「日本は非常に美しい国です。特に山梨は自然で恵まれた地域で、夏のマスクットとさくらんぼは、毎日食べても飽きないです。驚いたことは、日本のスーパーではプラスチックの使用が多すぎると感じました。きゅうり、トマトなどの野菜が全部ビニール袋に入っています。食べる前に野菜を洗いますからこれほどビニール袋の必要がないと思いました。海洋ゴミやマイクロプラスチックが大問題になっている現在では、プラスチックの使用について見直した方がいいと考えています」

日本では現在何をされていますか

「今は山梨県立大学の4年生です。学んでいることをさらに深堀りたいので日本の大学院に進学したいと思い、今は受験勉強や卒業論文を頑張っています。」

将来の夢は何ですか

「ロータリーの例会でたくさん日本事情が勉強でき、日本人の考えを多く学びました。ロータリアンの方々とコミュニケーションを取る中に、何よりも「人」の大事さを実感しました。世界平和を維持するため、「人」は重要な役割を果たしています。人は教育を通じて人間性と知識を身につけ、教育はコミュニケーションを取れる肝心な部分だと思います。将来、大学院に卒業してから、働きながら博士号を取得し大学の教員になり、若い世代に奉仕と平和の理念を伝えたいです」

# 人生がより楽しくより豊かに

山梨ロータリークラブ 会長 渡邊 唯史



皆様こんにちは  
新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、日本では100年前の「スペイン風邪」以来であり、誰もが初めての経験をしています。このような中 山梨ロータリークラブは、一昨年、青少年の感染リスク低減と生活習慣の定着の一助となるよう、山梨市内の全ての学校（幼稚園から高校まで）に「消毒液ポンプスタンド」を贈呈しました。また、7年間毎年、山梨市民図書館へ英語の絵本と紙芝居を贈呈し、約900冊になりました。日本の昔話やアニメ絵本の英語版もあります。ご利用いただきたく存じます。

世界には、大地震、噴火、豪雨、干ばつ、温暖化などの自然現象、突然の事故や疾病、さらには紛争、貧困、高齢化等々により、「既に支援を必要とされている者」と「支援を必要となる可能性のある者」がいます。もちろん日本にも、地域社会にも。山梨ロータリークラブは、もしもの時に必要とされる者に提供できるように 山梨市と防災協定を締結しています。ロータリークラブのメンバー各自が、誠実な職業人として社会に奉仕するとともに「必要となる可能性のある者」がより安心できる仕組みを考えながら、「既に必要とされている者」への奉仕活動を続け、人生がより楽しくより豊かになるクラブであり続けたいと思います。

皆様のご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、クラブへの入会を歓迎します。

◆入会希望の方ご連絡をお待ちしております。 [yamanashi-rc@leaf.ocn.ne.jp](mailto:yamanashi-rc@leaf.ocn.ne.jp)

## 私たちのクラブはこんなところですよ

会員からのメッセージ（現在会員数51名）

多彩な奉仕活動（抜粋）



志村 裕二 会員（60才）  
ワイ・エス・ケイ

ロータリークラブに在籍して7年が経ちますが、入会して思うことは、職業の違う幅広い年齢層の方々と仲間になり繋がりを持つことが最大の魅力であり財産だと思います。貴方も是非この魅力を肌で感じて下さい。素敵な出会いをお待ちしております。

藤田 宗典 会員（52才）  
水地建設

年齢や職業、社会的地位に関係なく、お互いを尊重し合える仲間を得られるロータリークラブを素晴らしいと感じています。また、様々なプロジェクトや社会奉仕活動を通じて他では会うことのできない人々との出会いも大きな魅力です。



千野 裕史 会員（48才）  
ちの工務店

職種、年齢を超えた方々との出会いを通して多くのことを学ばせていただいています。ここで得た経験は仕事でも役に立つことが多く、とても貴重な財産です。また、子供もロータリーの長期派遣交換学生としてフランスに留学し、大きく成長して帰ってきました。親子で成長できる場所それがロータリークラブです。



市内の全ての学校や保育園などへ64基の消毒液ポンプスタンドを寄贈しました。



乙女高原の自然を保護するため、年二回の環境保護活動に参加しています。

### コロナ関連 ボランティア

ワクチン接種会場において誘導補助などのボランティアを継続して行っています。



### 高原保護活動 青少年教育支援

市民図書館にロータリー文庫を設け、児童と青少年教育の支援を行っています。



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項目を奨励しています。

- 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 3 ロータリアン一人一人が個人として、また事業および社会生活において日々奉仕の理念を実践すること
- 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること